

(23) 消 防 局

事務事業名 消防業務推進事業		予算額	14,979
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 17,345
<事業の目的・内容> 消防局の表彰事務、文書事務等を、円滑かつ効率的に執行するための管理運営及び消防音楽隊に関する事務を行います。 また、元消防職員を活用した協力体制を構築し、大規模自然災害発生時における被害状況確認等を行います。		財政局長	14,979
		市長	14,979
		査定区分	B
		前年度予算額	16,687
		増減	△ 1,708
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防局運営事業		予算額	127,594
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 129,158
<事業の目的・内容> 消防局及び消防署所の執務環境を維持するための複写機や仮眠用寝具の借上げ、消防活動に必要なとなる防火服を含む消防活動用被服等の調達を行います。		財政局長	127,582
		市長	127,582
		査定区分	B
		前年度予算額	125,456
		増減	2,138
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防署運営事業		予算額	6,685
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 6,718
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行、適正な執務環境の維持に必要な物品の調達等を行います。		財政局長	6,685
		市長	6,685
		査定区分	B
		前年度予算額	6,584
		増減	101
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防企画管理事業		予算額	2,106
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 2,106
<事業の目的・内容> 消防行政を推進するため、市民に対して消防行政への理解と協力を得られるよう、消防の組織や業務について広報します。 また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する損害賠償保険に対応する事務を行います。		財政局長	2,106
		市長	2,106
		査定区分	A
		前年度予算額	1,979
		増減	127
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 職員研修事業（消防職員課）		予算額	51,596
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 52,349
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識、技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。		財政局長	52,015
		市長	52,015
		査定区分	B
		前年度予算額	51,392
		増減	204
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 職員管理厚生事業		予算額	13,045
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 13,045
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民が安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。		財政局長	13,045
		市長	13,045
		査定区分	A
		前年度予算額	13,052
		増減	△ 7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 消防装備運営事業		予算額	389
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 389
<事業の目的・内容> 全国消防長会では、消防制度及び技術の総合的研究を行うため、7つの事業推進委員会が設置されています。 本市は「技術委員会」委員長都市を担っており、消防機械器具・装備品・通信機器の研究開発及び改善等に関する審議を通じ、全国消防の健全な発展に寄与しています。		財政局長	389
		市長	389
		査定区分	A
		前年度予算額	349
		増減	40
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 災害対策事業		予算額	500
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 500
<事業の目的・内容> 消防の広域応援体制として「緊急消防援助隊」が法制化され、本市では現在44隊を登録し、常時出動要請に即応できる態勢を整備します。		財政局長	500
		市長	500
		査定区分	A
		前年度予算額	500
		増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 警防業務推進事業		予算額	34,049
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 40,981
<事業の目的・内容> 複雑多様化する各種災害に適切に対応するため、教育訓練の実施及び資機材の整備を行います。			財政局長 33,630
			市長 33,630
		査定区分	B
		前年度予算額	39,809
		増減	△ 5,760
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 救急業務推進事業		予算額	52,134
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 52,164
<事業の目的・内容> 救急活動に必要な資器材の充実を図るとともに、より効果的な救急サービスを提供することで、市民の安心・安全を確保します。 また、救急業務を安定的かつ持続的に提供していくために、救急需要対策を推進します。			財政局長 52,134
			市長 52,134
		査定区分	B
		前年度予算額	37,571
		増減	14,563
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 救急高度化推進事業		予算額	23,639
局/部/課	消防局/警防部/救急課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 24,526
<事業の目的・内容> 市民等の救急要請に際して、高度な救急サービスを提供するため、病院前救護体制の強化を図ります。 また、市民に対する応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。			財政局長 23,639
			市長 23,639
		査定区分	B
		前年度予算額	26,670
		増減	△ 3,031
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 指令業務推進事業		予算額	108,463
局/部/課	消防局/警防部/指令課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 102,930
<事業の目的・内容> 消防緊急情報システム及び消防施設に係る通信の維持管理を行い、万全な通信体制を維持します。 また、電波法令に基づき無線設備等の適正な維持管理及び運用を実施します。			財政局長 99,474
			市長 99,474
		査定区分	B
		前年度予算額	483,018
		増減	△ 374,555
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 消防システム推進事業		予算額	634,295
局/部/課	消防局/警防部/指令課システム企画室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 637,328
<事業の目的・内容> 消防業務の根幹を支える消防緊急情報システム(指令・情報)及び災害現場活動に必要な消防救急デジタル無線の適切な運用及び維持管理を実施します。 また、災害情報の収集に有効な消防用高所カメラシステムの更新整備を実施します。		財政局長	634,295
		市長	634,295
		査定区分	B
		前年度予算額	280,645
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	353,650
事務事業名 火災予防推進事業		予算額	24,837
局/部/課	消防局/予防部/予防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 25,009
<事業の目的・内容> 住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、災害等の疑似体験を通じて市民の防火防災意識の向上を図るため、防災学習施設の管理及び運営を行います。		財政局長	24,837
		市長	24,837
		査定区分	B
		前年度予算額	26,603
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	△ 1,766
事務事業名 予防規制等推進事業		予算額	5,965
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/1目 常備消防費	予算書P. 167	要求 6,737
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設及びガス・火薬類の許可等の審査事務並びに防火対象物等への立入検査及び違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。		財政局長	5,965
		市長	5,965
		査定区分	B
		前年度予算額	4,549
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	1,416
事務事業名 消防団運営事業		予算額	239,267
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/2目 非常備消防費	予算書P. 167	要求 246,443
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために報酬等の支給や活動環境の維持、団員確保対策等の各種事業を行います。 また、自警消防団の運営を支援するため助成金を交付します。		財政局長	239,267
		市長	239,267
		査定区分	B
		前年度予算額	235,380
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		増減	3,887

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名 消防施設等維持管理事業		予算額	997,472
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 169	要求 1,478,088
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕及び改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性の向上を図ります。		財政局長	1,007,281
		市長	1,007,281
		査定区分	C
		前年度予算額	854,166
		増減	143,306
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防施設等整備事業		予算額	1,505,532
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 169	要求 1,792,922
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、消防署所の建設工事及び設計等を行います。 また、消防団の充実強化に係る事業を推進するため、消防分団車庫の建設工事及び設計業務等を行います。		財政局長	1,505,532
		市長	1,505,532
		査定区分	B
		前年度予算額	393,924
		増減	1,111,608
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
事務事業名 消防水利整備事業		予算額	142,998
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 169	要求 142,998
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。		財政局長	142,998
		市長	142,998
		査定区分	A
		前年度予算額	148,815
		増減	△ 5,817
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
事務事業名 消防装備等維持管理事業		予算額	185,466
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 169	要求 189,924
<事業の目的・内容> 各種災害に適切に対応するため、消防車両及び消防用資機材の維持管理を行います。		財政局長	185,466
		市長	185,466
		査定区分	B
		前年度予算額	183,452
		増減	2,014
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 消防装備等整備事業		予算額	541,962
局/部/課	消防局/警防部/警防課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	9款 消防費/1項 消防費/3目 消防施設費	予算書P. 169	要求 607,936
<事業の目的・内容> 消防力の充実強化を図るため、消防車両を計画的に更新整備します。 また、震災時における消防団活動を強化するため、震災対策用資機材を計画的に配備します。		財政局長	541,962
		市長	541,962
		査定区分	B
		前年度予算額	568,736
		増減	△ 26,774
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。